

とくしま魅カスポット

徳島県内のキラッと光る商品や技術、場所、人や団体にスポットを当て、
 創造の現場から発信される声や笑顔、そして、こだわりの品々をレポートします。



5つの梅酒蔵で造られた梅酒の数々。それぞれ違った魅力があふれています。

美郷の梅酒

吉野川市美郷には、現在、5つの梅酒の酒蔵があり、それらを巡って楽しめる「美郷梅酒まつり」が毎年、11月最終の日に行われています。今回は、県外からも多くの方が訪れる大好評のこの梅酒まつりについて、詳しくお話を伺ってきました。

◆「美郷梅酒まつり」が始まったきっかけは？

この美郷地区は、平成20年に全国初の梅酒特区に認定されました。それを機に、美郷産の梅で造った梅酒を多くの方に味わっていただき、お客様との交流が図ればと、このおまつりを開催しました。今では県外からも多くの方が訪れるイベントとなりました。

◆梅酒特区とは？

本来、酒類製造免許を取得するには最低製造数量基準として年間6000リットルの生産が義務付けられていますが、梅酒特区内で生産された梅酒（リキュール）を製造した場合には、最低製造数量基準が年間10000リットルに引き下げられるという特例措置が適用されます。少量生産の小規模事業者でも特区内であれば酒類製造免許を取得することができます。



時間を忘れてゆっくり梅酒とお食事を堪能

◆具体的にはどんなおまつりですか？

美郷の5つの酒蔵や、民泊の宿、温泉などが会場となり、梅酒や地元の食材を使った美味しい料理、催しなどを楽しめるおまつりです。

アルコールを飲むイベントなので、頻繁に無料シャトルバスも走らせ、思う存分楽しんでいただけるように工夫をしています。また、梅酒はチケット制になっています。チケットは、美郷ほたる館等でおまつり前から販売しています。

◆無料シャトルバスについて教えてください

JR阿波山川駅から総合案内所となっている美郷ほたる館、そして、美郷ほたる館から各会場へと、無料シャトルバスが走ります。



無料シャトルバスで行きたい会場へ

◆最後にPRを

この梅酒まつりは、梅酒のほかにも、ハンドルキーパー向けのノンアルコールメニューや、お食事、お子様向けの縁日などもあり、老若男女楽しめるイベントとなっています。美しい美郷の自然を堪能しながら、ゆっくりとしていてもらえたらなと思います。

美郷梅酒まつり実行委員会事務局

徳島県吉野川市美郷宗田82-1
 tel.0883-43-2888
 休館日/火曜日

★第8回美郷梅酒まつり
 11月26日・27日
 10時～16時
 ※当日はマイグラス
 ご持参にご協力ください



生産者とお話もできるかも